

# 資料6

青保号外  
令和7年6月23日

各都市医師会長  
公益社団法人全国自治体病院協議会青森県支部長  
公益社団法人全日本病院協会青森支部長

青森県健康医療福祉部保健衛生課長  
(公印省略)

新型インフルエンザ等対策政府行動計画に基づく個人防護具の備蓄に関する  
協定締結医療機関以外の医療機関への周知について（依頼）

本県の感染症対策の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。  
さて、標記について、令和7年6月19日付けで厚生労働省医政局医薬産業振興・医療  
情報企画課から別添のとおり事務連絡がありましたのでお知らせします。  
つきましては、貴会会員に対する周知についてよろしくお願ひいたします。

担当：感染症対策グループ 安室  
電話：017-734-9141

事務連絡  
令和7年6月19日

各 都道府県  
保健所設置市  
特別区 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

新型インフルエンザ等対策政府行動計画に基づく個人防護具の備蓄に関する  
協定締結医療機関以外の医療機関への周知について（依頼）

平素より、厚生労働行政に御尽力、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年度に、新型インフルエンザ等対策政府行動計画（以下「政府行動計画」という。）及び新型インフルエンザ等対策政府行動計画ガイドライン（以下「ガイドライン」という。）が全面改定されました。

政府行動計画には、「協定締結医療機関は、国が定める備蓄品目や備蓄水準を踏まえ、予防計画に基づき個人防護具を計画的に備蓄する。」という記載があるとおり、協定締結医療機関においては、有事の際に備えて個人防護具（医療用（サージカル）マスク、N95マスク、アイソレーションガウン、フェイスシールド、非滅菌手袋をいう。以下同じ。）の備蓄を進めていただいている。

また、協定を締結していない医療機関におかれても、医療提供継続のために個人防護具は必需品であることから、新たな感染症が発生した場合に備えて、個人防護具の備蓄に努めていただくことは重要です。

そのため、政府行動計画の「物資」の章において、「国及び都道府県は、協定を締結していない医療機関等に対しても、必要な感染症対策物資等の備蓄・配置に努めるよう要請する。」と記載されています。

当該記載の趣旨を踏まえ、各都道府県におかれでは、協定締結医療機関以外の医療機関に対しても、個人防護具の備蓄に努めていただくよう、下記の内容について貴管内医療機関への周知方をお願いいたします。

## 記

- 1 新型コロナウイルス感染症が発生した際に、感染症対策物資等の輸入量の大幅減少や輸入途絶等により、国内の供給不足が起ったことを踏まえ、感染症対策物資等に関しては、政府行動計画及びガイドラインに基づき、国・都道府県のみならず、医療機関においても備蓄・配置を行うこととなっています。
- 2 政府行動計画には、「協定締結医療機関は、国が定める備蓄品目や備蓄水準を踏まえ、予防計画に基づき個人防護具を計画的に備蓄する。」という記載があるとおり、協定締結医療機関においては、有事の際に備えて個人防護具の備蓄を進めています。
- 3 協定を締結していない医療機関におかれても、医療提供継続のために個人防護具は必需品であることから、新たな感染症が発生した場合に備えて、各医療機関で必要となり得る量（当該医療機関における通常使用量の2か月分を推奨）の個人防護具の備蓄に努めていただくようお願いします。